



# ぽかぽか おひさま通信

2023年度 Vol.7  
発行：聖クリストファ幼稚園  
仙台市青葉区小松島3-1-77  
022-234-5719



もうすぐ12月。街中は既に、クリスマス一色に彩られていますね。「ジングルベル」のメロディーに心もワクワクしてきます。ところで皆さんもご存じの通り「クリスマス」はイエス・キリストが生まれた日で、私達キリスト教の幼稚園では、この日をととても大切にしています。降誕日を迎える前の約4週間を「アドベント」とよび、降誕日を迎える準備をします。「クリスマスリース」や「クリブ（イエス誕生の様子を表した人形達）」、聖画（天使からマリヤへの受胎告知などの様子の絵）、「アドベントクランツ（横向きのリースに5本のろうそくがついているようなもの）」、「クリスマスツリー」そして、年長児手作りの「アドベントカレンダー」などなど、園内のさまざまところでクリスマスのお知らせをしております。いくつ見つけられるかな？探してみてくださいね。

園長 赤坂 典子

## 紺野先生の子育て講話『挑戦する力 part2』

今は沢山の情報をすぐ知ることが出来るようになりました。沢山の情報量から必要なことを見つけることは大変なようでそうでもないようです。

なぜかと言うと、人は自分の考えに似た意見に興味を持つことが多いからです。そのこと事態は、自分の考えをもっていることでもあり悪いことではありませんが、少し偏りがちになってしまいます。子どもはどうでしょう？自分で情報を集めることはまだ難しく家庭での情報、つまりは親の考え方が全てになります。

色々な遊び方や色々な出来事を体験するためには家庭以外での体験が大切になってきます。慣れないうちは、家庭との違いや思い通りに行かないことに戸惑うことになりませんが、小さな社会体験の始まりです。嫌な体験にも出会います。子どもが嫌な思いをしたとき親はその体験を避けがちになりますが、できれば「びっくりしたね」などと気持ちを受け止めたいので、そういう時どうしたらよいかを教えてあげ、安心できる方法で再度体験させてあげてください。きっと苦手なことを避けるだけではなく挑戦しようという気持ちが育っていきますから。

オススメ



えほんのコーナー



絵本「ぐりとぐら」

作 中川李枝子 絵 大村百合子 福音館書店

「ぼくらの なまえは ぐりとぐら このよで いちばん すきなのは おりょうりすること たべること ぐりぐら ぐりぐら」  
言わずと知れた名作絵本。読んだことのある方も多いのではないのでしょうか。道で見つけた大きなたまご、集まってきた動物たち、出来上がったおおきなカステラ、そして残った殻で作った車！ページをめくると登場する魅力的な物の数々に、キラキラと目を輝かせる子どもたちの姿が可愛くてたまりません。ぐりとぐらが森の仲間たちと食べたおおきなカステラを、最後に子どもたちと食べるまねっこをするのも楽しい絵本です。  
ひかり組 年中児副担当：加藤千聖

## 【冬休み中の園庭開放についてのお知らせ】

12/19(火) 20(水) 21(木) 22(金) 26(火) 27(水)  
9:00~10:30

事前のお申込みは不要ですが、おいでになったら職員室の教職員にお声がけください。

## おひさまひろば予定

11月30日 12月9日(土)おひさまクリスマス  
1月18日 2月1日 2月22日 3月7日



おひさまクリスマスを12月9日に開催します。申し込み必須ですのでお忘れなく！詳細はチラシを参照ください